

eco なび



足立区環境情報プラザ



足立区は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

11

No.8 | 2024

天然石で作る シルバーアクセサリー

講座の詳しい内容は3面をご覧ください

Silver

12.15 Sun. 14:00-16:00

会場：佐野地域学習センター

学びピアの縁側

古布で作る クリスマスリース



当日受付 11/16 土 13:30 ~ 15:00



「学びピアの縁側」は「学びピア21」の各施設がプログラムを持ちよって開催するイベントです。今回は裂き布を結んだり巻き付けたりして、オリジナルのクリスマスリースを作ります。布のリサイクル、紙のリサイクルについても学びましょう。

対象 どなたでも (小学3年生以下は保護者同伴) **定員** 8名 **参加費** 無料
持ち物 筆記用具 **講師** 環境情報プラザ職員
会場 生涯学習センター 講堂

自然とふれあう

川あるきの日



当日受付 12/28 土 10:00 ~ 11:30

※小雨決行、荒天中止



荒川河川敷をのんびり歩きながら自然観察をします。

対象 どなたでも **定員** 20名 **参加費** 無料
持ち物 動きやすい服装 (長袖長ズボン着用。サンダル不可)、飲み物、帽子、タオル、雨具 (雨天時)
講師 環境情報プラザ職員 **会場** 荒川河川敷〜わんど広場
参加方法 当日、集合場所 (足立区環境情報プラザ) で参加証配布



環境・これも考えよう！



11月12日は洋服記念日

明治5年11月12日、当時の政府は国の儀礼時の礼服を、和服から洋服にすることに決めました。今では現代人の普段着といえば洋服がほとんどです。

現在販売されている衣類の98%は海外からの輸入品と言われ、大量消費・大量生産によって原材料の調達から製造、輸入、そして廃棄に至るまで、それぞれの段階で環境に大きな影響を与えています。

いま、ファッション業界では環境にやさしい産業への転換が行われています。例えば、不要な衣類の回収を行っている衣料品店が増えていたり、回収した衣類を衣類へリサイクルしたり、売れ残った在庫品を黒く染め直して販売したりする試みも行われています。

また、着られずに捨てられてしまう衣類を減らすことも環境負荷の軽減につながります。環境省によれば、国内の各家庭には1年間に1回も着られていない服が1人あたり35枚あるとされています。しまい込んだままにせず、虫干しを兼ねて総点検をしてみませんか？着られる服はまた着たり、もう着ない服は回収してくれるお店に持っていったりして、持続可能なファッションを目指していきましょう。



出典：① 東京都洋服商工協同組合 洋服記念日

①



② 環境省 サステナブルファッション

②

環境講座プログラム

申込開始日
11/12(火)

舎人図書館共催



15 レジンで荒川の
草花キーホルダーをつくろう
11/30(土) 14:00~16:00

荒川河川敷のプラスチックごみや植物を使って、荒川の今を閉じ込めたレジンキーホルダーを作ります。また、海洋プラスチックについても学びます。

対象 小学生とその保護者 **定員** 10組 **参加費** 無料

持ち物 筆記用具

講師 環境情報プラザ職員

会場 舎人地域学習センター 第2学習室

アクセス 日暮里・舎人ライナー「舎人駅」より徒歩5分
東武バス「西門寺橋」下車3分
都バス「入谷一丁目」下車5分
都バス「放射11号舎人」下車5分

申込先 舎人地域学習センター（足立区舎人1-3-26）
TEL: 03-3857-0008 10/26(土) 募集開始
窓口・電話・インターネットで受付
※インターネットのみ初日は13:00~の受付となります。



15 お正月を彩る
ミニ門松づくり
12/14(土) 14:00~16:00

お正月に欠かせない門松の成り立ちや意味を知って、自然の恵みを活かしたオリジナルのミニ門松を作りましょう。

対象 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 10名 **参加費** 1,000円

持ち物 筆記用具、園芸用はさみ、汚れてもよい服装もしくはエプロン

講師 さくら園芸 涌井規子

会場 花畑地域学習センター 第1学習室
(足立区花畑4-16-8)

アクセス 東武スカイツリーライン「竹ノ塚駅」から、東武バス「団地入口」下車5分
東武バス「花畑区民事務所入口」下車5分
JR常磐線・東京メトロ「綾瀬駅」から、東武バス「花畑三丁目」下車7分



12 天然石で作る
シルバーアクセサリ
12/15(日) 14:00~16:00

シルバーワイヤーと天然石を使って、ピアスもしくはイヤークフを作ります。また、金属リサイクルの宝庫である「都市鉱山」についても学びます。

対象 区内在住・在勤・在学の方 **定員** 8名 **参加費** 1,300円

持ち物 筆記用具

講師 みんなの工房 五十嵐秀子

会場 佐野地域学習センター 第2学習室
(足立区佐野2-43-5)

アクセス JR常磐線「亀有駅」から、東武バス「佐野公園」下車1分
東武バス「佐野センター前」下車2分
JR常磐線・東京メトロ「綾瀬駅」から、東武バス「辰沼団地入口」下車3分

都市鉱山ってなあに？

都市鉱山とは、廃棄される家電や携帯電話・パソコンなどに含まれる希少な金属資源を、鉱山に見立てたりサイクル概念のことです。2020年の東京オリンピックでは、この都市鉱山からメダルが作られていました。



講座のお申し込み方法

申込先 足立区環境情報プラザ 〒120-0034 足立区千住 5-13-5（「学びピア21」4階）
[TEL] 03-5284-7358 [FAX] 03-5284-7359

申込方法 窓口・電話・ファックス（重複無効） **必要事項** 住所・氏名・電話番号・希望講座名

申込開始 令和6年11月12日（火）9:00～ 定員に達した場合は、キャンセル待ちとなります。

※講座の詳細は、足立区環境情報プラザまでお問い合わせください。



環境図書コーナー

温暖化に負けない生き物たち 気候変動を生き抜いたたかな戦略 (白揚社)

著 ソーア・ハンソン 訳 黒沢令子



地球温暖化は、地球のあらゆる場所に影響を与えます。本書は、生物が温暖化に対応して行う生存戦略に焦点をあて、保全生物学者である著者の研究と、様々な研究者へのインタビューで生態の変化を解明します。生存のために「できることはなんでもやる」生物の姿から、私たちの温暖化への意識を問い直す1冊です。

温暖化とお米の関係！

温暖化でお米に白く濁った未熟な粒が混じるようになり、品質が下がって農家さんが困っているんだ。

国は、高温に耐える品種作りやお米の水管理などの研究を進めているよ。これからもおいしいお米をみんなで食べたいね！

足立区温暖化対策キャラクター
「リリー」



足立区では、ペットボトルキャップの回収、
使用済みインクカートリッジの回収、
フードドライブを実施しています。



ペットボトルキャップ



インクカートリッジ



フードドライブ

設置施設、および受付時間などの詳細は
区のHPで(二次元コードより)ご確認ください。

ご協力をよろしく
お願いします。



「ミリー」

足立区環境情報プラザ「ecoなび」 2024年11月号

発行 足立区環境情報プラザ

住所 〒120-0034 足立区千住 5-13-5 (「学びピア21」4階)

アクセス 常磐線・東武スカイツリーライン・つくばEX・
日比谷線・千代田線「北千住」下車徒歩 15 分
都バス・東武バス「千住四丁目」下車徒歩 5 分

電話 : 03-5284-7358

FAX : 03-5284-7359

営業時間 : 午前 9 時～午後 5 時

休館日 : 11月11日(月)



◀ 足立区 HP

